

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
事業見直しによる地域文化・経済への深刻な影響について	<p>市が発表した「123の事業見直しによる7億6,000万円確保」の報道について、新しい給食センター整備の財源確保の必要性は理解しつつも、その手法と見直し対象事業の自身に、看過できない問題があると感じています。</p> <p>懸念点1：見直しの優先順位の誤りと、効率化優先がもたらす歪</p> <p>今回の見直し案は、かつての国の「事業仕分け」のパフォーマンスを想起させます。まず問われるべきは、事業の中止や補助金カットありきではなく、先に運営方法の組替えや効率化による改善を徹底的に検討することではないでしょうか。</p> <p>懸念点2：地域経済、そして「盛岡の価値」そのものへの破壊行為</p> <p>「いわて盛岡シティマラソン」や「もりおか街なかイルミネーション」といった事業は、単なるイベントではありません。全国から人を呼び、地域経済を潤わせる重要な役割を担っています。</p> <p>このことから、「事業中止を決定する前に、運営方法の組替えによる継続の道を徹底的に模索すること。」「各事業の削減額と、その事業がもたらす地域経済への波及効果（機会費用）を、多角的な視点から詳細に比較検討し直すこと。」について、再検討してほしいと思います。給食センター整備と並行して、市民が長年愛し、街の活気の源となってきたイベントや歴史・文化・街なみを「なし崩し」にしない、真に持続可能な「盛岡の価値」を守る改革を望みます。</p>	<p>今回の事務事業見直しは、予算削減ありきで実施しているものではなく、1,000を超え各事業について、事業の対象である課題は市が解決しなくてはならないものか、目的に対して最適な手段をとっているか、次年度に必ず実施しなければならないものかといった観点から精査し、廃止・予算圧縮のほか、方法・対象の見直しや、類似事業との統合も含めて在り方を検討しているものです。</p> <p>全ての市民サービス、イベント等は、目的があって実施しているものですが、収支不足に陥り、財政調整基金の取崩しにより対応している厳しい財政状況の下では、現状のまま事務事業を維持することは、将来の市民に負担を先送りすることにもなりかねません。</p> <p>御指摘の「盛岡の価値」を守るためにも、一定の見直しが避けられないことは御理解いただきたく存じます。</p> <p>今後も、市民の皆様、関係団体等の皆様から御意見を伺いながら、事務事業見直しを含めた自治体経営改善の取組を進めてまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。</p>	市長公室 自治体経営改善事務局
吹奏楽部の環境について	<p>市内の中学校の中には、吹奏楽部が活動で使用する楽器が古く、満足に使用できなかったり、壊れたりしているのので、市の予算で楽器の修繕費用を負担してほしいです。</p> <p>また、練習中は音が出るため、活動できる時間が限られているので、朝や休日にも練習ができるように部屋を造るなどしてほしいです。</p>	<p>市立学校の楽器購入等については、毎年度、各学校からの要望を受けて、学校全体の優先度や緊急度を考慮しながら、楽器を含む教材や備品の購入を行っています。今後も学校の状況や要望を踏まえながら、楽器の更新を進めていきます。</p> <p>吹奏楽部の活動場所については、防音機能のある部屋には限りがあるため、各学校において練習の方法や時間を工夫しながら活動していると伺っています。防音設備の整備には多くの費用が掛かるため、対応することは難しい状況です。引き続き学校でできる工夫を重ねていただきたいと思います。</p> <p>朝や休日の練習については、「岩手県における学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する方針」が定められており、各学校ではこの方針に沿って活動を行っています。活動時間には制限がある場合もありますので、学校と相談しながら進めていただくことが大切です。</p> <p>教育委員会におきましては、学校からの要望等を受けて、必要な対応について検討していきます。今後も学校と連携しながら、皆さんの活動を支えていきたいと考えています。</p>	教育委員会 学校教育課

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
財政難によるイベントの見直しについて	<p>市が、財政難のために、様々なイベントへの協力を取り消すことは、全てを否定はしませんが、市長が公約に挙げていた学校給食の無償化を実現するためにサービスを低下させるのであれば納得がいきません。</p> <p>学校給食の無償化は、非課税世帯を無償化するなら理解できますが、朝夕飯と同じように給食も自分で食べる分は自分で払うべきだと思うので、完全無償化には反対です。税金の使い方が間違っていると思います。市にお金がないならば、お金を生み出す施策を進めたらいいのではないのでしょうか。</p>	<p>今回の事務事業見直しは、収支不足に陥り、財政調整基金の取崩しにより対応している厳しい財政状況の下、現状のまま事務事業を維持すれば、将来の市民に負担を先送りすることにもなりかねないことから実施しているものです。</p> <p>公約は、市民の皆様との約束であり、実現に努めることはもちろんですが、これから10年先、20年先をしっかりと見据え、人口減少社会に対応したまちづくりを実現するためには、持続可能な財政基盤の確立が急務であることから、事務事業見直しを進めているところです。</p> <p>事務事業の見直しにより、従来どおりに続けられない事業が生じるという面はありますが、市民生活への影響が大きい多くの事業は維持することとしております。この機会に、盛岡の魅力を高めるための手段の一部を見直しながら、持続可能なまちづくりに取り組んでまいりたいと思います。</p> <p>今後も、市民の皆様、関係団体等の皆様から御意見を伺いながら、事務事業見直し、積極的な歳入確保を含めた自治体経営改善の取組を進めてまいりますので、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。</p>	市長公室 自治体経営改善事務局
共同親権に関するHPでの周知内容の充実について	<p>令和8年から改正民法が施行され、共同親権が導入されます。行政の周知啓発によって守られる命もあると思うので、法務省の情報を掲載するだけでなく、市民に分かりやすいように共同親権制度の趣旨を伝えてほしいです。</p>	<p>共同親権については、市のホームページや市民登録課の窓口等で周知・啓発をしております。また、離婚前後親支援事業として開催した講演会の中でも取り上げ、制度の有用性や課題を含めて周知・啓発を進めているところです。本市のホームページにおいては、法務省で作成したパンフレットが非常に分かりやすく丁寧にまとめられているため、そのまま掲載させていただいております。</p> <p>今後、法律の施行による制度の運用開始に伴い、具体的な課題や事例が発生していくと思われるので、必要に応じて、より分かりやすい情報を提供してまいります。</p>	子ども未来部 子ども家庭センター
夜間急患診療所について	<p>保健所の夜間急患診療所を受診しましたが、診察や薬の処方小児科優先と言われ疑問を抱きました。内科と小児科で医師は2人いるのに、なぜ小児科が優先なのでしょう。また、薬についても薬剤師1人ではなく複数配置したらいいのではないのでしょうか。</p>	<p>この度は、夜間急患診療所を御利用いただいた際に、不快な思いをさせてしまい、誠に申し訳ございません。</p> <p>当診療所は初期救急医療機関として、病態に応じて速やかに患者様を適切な医療機関へ御紹介できるよう体制を整えておりますが、院内感染防止の観点から発熱者は診察室を分けており、小児科患者を優先させる場合がございます。</p> <p>しかしながら、体調が優れない中での受診にもかかわらず、不快な思いをさせてしまったことは、申し訳ございませんでした。患者様のお気持ちに寄り添った丁寧な対応を徹底するよう、職員への指導を行いました。</p> <p>さらに、混雑が予想される長期休暇期間には薬剤師を増員し、対応力の強化に努めておりますが、今回の御意見を真摯に受け止め、今後より良い診療所運営に努めてまいります。</p>	保健所 企画総務課

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
雨の日の岩手公園下の水溜まりについて	菜園通りに向かう岩手公園下の信号付近に大きな水溜まりができて、車が通る際に水しぶきが上がり、歩行者は迂回して歩いていますし、車も大きく迂回するので、対向車に接触するおそれがあると思います。 排水溝に泥や枯れ葉が詰まり、排水がうまくできていない様子だったので対策をお願いしたいです。	この度、御指摘いただきました岩手公園下の信号付近における雨水の滞留について、現地を確認し、排水桝上の落ち葉や土砂の撤去を実施いたしました。 今後も必要に応じて点検・清掃を行い、排水機能の維持に努めてまいります。	建設部 道路管理課
市役所前の掲示板について	盛岡市役所前の掲示板は、画鋲が落ちて掲示物が剥がれ落ちていたり、変色していたりしています。人々が行き交う場所なので、定期的に管理いただきたいです。	市役所前の掲示板の管理について御不快な思いをさせていただきましたことについて、おわびいたします。 この度の御指摘を受け、掲示板の管理につきましては、適切な対応に努めてまいります。	総務部 総務課
クマと子どもの安全について	クマから子どもの命を守るため、小学生の通学時に車での送り迎えができない家庭に対し、スクールバスやタクシーを使用できるようにしてほしいです。 また、早めに冬休みに入ってもいいと思います。	クマの出没は予測が難しい状況ですが、被害を防ぐためには、児童生徒がクマに遭遇しないことが最も重要な対策と考えております。 そのため、出没情報については、速やかに学校や保護者の皆様へお知らせし、迅速な判断と行動ができるよう努めております。引き続き、児童生徒の安全を第一に、地域や保護者の方々、関係機関と連携しながら対応を進めてまいります。 また、学区内でクマの出没情報が確認された場合には、これまで同様、状況に応じて、保護者による送迎、集団下校、自宅や学校での待機などの対応を継続してまいります。 なお、冬休みにつきましては、各学校において年間計画どおり実施する予定ですが、クマの出没状況によっては臨時休業等の措置を講じる場合がありますので、御理解と御協力をお願いいたします。	教育委員会 学校教育課

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
盛岡国際俳句大会の存続について	盛岡国際俳句大会について、国際と銘打つ俳句大会は、あまり多くなく、海外からの参加者にとっては歓迎されているように感じられると思います。大規模な大会のため継続することは大変かと思いますが、投句料や参加費が上がっても構わないので、今後も継続してほしいです。	<p>「盛岡国際俳句大会」は、令和元年の盛岡市政施行 130周年を記念して、海外でも人気がある俳句を通して盛岡の魅力を国内外に向けて発信することや、盛岡市民に改めて盛岡の魅力を再発見してもらうことなどを目的に、盛岡国際俳句大会実行委員会が開催しているものです。</p> <p>日本語部門の「盛岡題」のほか、英語部門を設けているのが特色となっており、第7回大会では、合計で 1,291人から2,099句が、中でも英語部門においては44の国と地域から355人、697句が寄せられております。</p> <p>アンケートによりますと、盛岡での開催を理由として投句する人が3割を占めているほか、市外・県外からの当日来場者が約5割となっており、盛岡の魅力を発信したり、魅力に気づいたりする機会になっている一方で、運営経費の8割以上を市からの負担金で賄っており、財源の確保や大会の運営方法が課題となっております。</p> <p>現在、同実行委員会において、令和6年度から見直しの検討を進めており、今後、令和7年度から8年度の2年間で大会の目指すところを今一度整理しながら検討・協議の上、開催や参加形態を含めた大会の方向性について判断していくこととしております。</p> <p>いただきました御意見については、同実行委員会の中で共有してまいりますので、今後とも御理解、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。</p>	交流推進部 文化国際課
クマの出没情報メールについて	クマの出没情報メールで数日前の目撃情報などが送られてきます。これでは意味がないと思うのですが、なぜリアルタイムで送ってこないのでしょうか。早期の改善を要望します。	<p>いわてモバイルメールによるクマの出没情報の配信の遅延により、御迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。11月初旬から、いわてモバイルメールの配信について大幅な遅延が発生しておりましたが、現在は復旧しております。</p> <p>また、本市では市公式LINEを活用したクマの出没情報の発信も行っております。市といたしましては、市民の生命、身体、財産を守ることに万全を期すため、出没情報への対応を最優先に、職員一丸となり中断なく取り組んでおりますことから、頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。</p> <p>何とぞ、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。</p>	環境部 環境企画課

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
コンサート会場・大型アリーナについて	<p>盛岡駅の近くに、コンサート会場・大型アリーナがあればいいと思います。なぜかという、盛岡駅の近くにあれば、コンサートをするアーティストや他県のファンなどが行きやすいと思うからです。また、そのような施設があれば、他県から人をたくさん呼べて、岩手の良さも伝えることができますし、街がにぎわうことで、たくさんの方がお金を使い、それにより岩手での仕事が増え、若い人が岩手に残ってくれたり、戻ってきてくれると思うからです。</p> <p>コンサート会場や大型アリーナを造るためには、たくさんのお金が必要だとは思いますが、まずは立派な施設を造ってからたくさんの方のイベントなどを企画したりして、多くの人を呼び、お金を回収するという考え方もできるのではないかと思います。</p>	<p>コンサート会場につきましては、盛岡駅西口に市民文化ホールが、近隣の本宮地区には盛岡タカヤアリーナがあり、コンサートなどの多様な用途に対応できる施設として御利用いただいております。</p> <p>また、大型アリーナを盛岡駅の近くに整備することは、御提案のとおり、施設の利便性が良く、多くの利用者が見込まれますので、地域の活性化や交流人口の拡大にもつながると考えられます。</p> <p>一方で、市では、厳しい財政状況により自治体経営改善に取り組んでいるほか、人口減少に合わせて次世代に継承可能な施設保有量としていく必要があることから、新規の施設整備は基本的に行わないこととしております。</p> <p>盛岡駅周辺へのアリーナ整備は、それによって得られる効果は大きいものと思いますが、多額となる整備費用の財源確保のほか、場所の選定及び用地取得費など大きな課題がありますことから、現時点では難しいと考えておりますので、御理解いただきますようお願いいたします。</p>	<p>交流推進部 文化国際課 スポーツ推進課</p>
小中学生がスポーツで活動する環境の不足について	<p>・総合体育館の不足について</p> <p>盛岡市には、大きな大会や練習試合を行う体育館がないと思うので、地域の方が利用しやすく大きな大会を開催できるような体育館を盛岡にも造ってほしいです。</p> <p>・部活の地域移行が遅いことについて</p> <p>小学校のスポーツ少年団で活動してきた子どもが、進学した学区の中学校では該当の部活がなく、活動できない状況があると思います。クラブチームが充実している競技もありますが、競技によってはクラブチームもなく、子どもの活動の場がないこともあるようです。全国的に見ても盛岡市の部活の地域移行は遅いように感じるので、部活動の有無にとらわれず、広く子どもたちが集まって活動できる環境を整えてほしいです。</p>	<p>総合体育館についてですが、市が所有する施設として、盛岡市内には盛岡タカヤアリーナ、浜民運動公園総合体育館があり、スポーツ大会や練習などで多くの方に御利用いただいているほか、県の施設にはなりますが、市内には岩手県営体育館、ふれあいランド岩手があります。</p> <p>このほか、盛岡タカヤアリーナほどの規模ではありませんが、市の体育館として、大会でも利用されるムセンコネクトもりおかアリーナ（盛岡体育館）や、地域利用が主な都南体育館、飯岡体育館、乙部体育館、好摩体育館があることに加え、市立小中学校の体育館の一般開放を行ってスポーツ活動の場を増やしており、これらの施設を、小中学生を含めた多くの方に御利用いただいております。</p> <p>また、市では、今後の人口減少に合わせて次世代に継承可能な施設保有量としていく必要があることから、新規の施設整備は基本的に行わないこととしており、現時点で総合体育館の新設は難しい状況にありますので、御理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>部活動の地域移行についてですが、市では、現在、既存の学校部活動としての運営を継続しながら、その枠組みを生かし、休日の部活動の段階的な地域移行に向けて検討を進めているところです。御意見のように、学校に部活動が無い競技につきましては、今後、競技団体やスポーツ少年団などの連携等、様々な可能性を模索しながら部活動の地域移行を進めていくこととしております。</p>	<p>交流推進部 スポーツ推進課</p>

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
材木町の水道工事後の舗装について	<p>材木町で行われている水道工事で、舗装工事が行われていますが、水道工事をした部分だけ舗装が新しくなっており、色がまだらで非常に景観を損ねる仕上がりになっていると思います。</p> <p>また、工事のため通行不可となることの連絡が、直前だったり、連絡のあった時間と違っていたりして支障を来すことがありましたし、通行する人からすると立ち入ってはいけない場所だということも分かりにくかったと思います。</p> <p>このようなことを防ぐために、連絡は早めに行う、通り抜けできないことを周知する張り紙をする、立入禁止箇所全てにコーンバーを設置するなど工夫が必要ではないでしょうか。</p>	<p>この度は本市上下水道局で実施しております水道工事に関しまして、事前の周知不足、誘導対応の配慮不足により地域の皆様に御不便や御不快の思いをお掛けしましたことを深くおわび申し上げます。</p> <p>今後におきましては、工事日や作業時間、作業内容について、近隣の皆様への正確な情報の周知を徹底するとともに、工事現場内の通行規制や誘導につきましても、細やかな配慮の下、行われるよう施工業者に指導を行ってまいります。</p> <p>舗装復旧の範囲及び色に関しましては、材木町商店街振興組合様と協議の上、進めてまいりました。なお、既存の舗装と復旧後の舗装が混在していること、また、復旧に際しては元の色の再現が困難でありましたことにつきまして、御理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>	<p>上下水道部 水道建設課</p>
緊急銃猟について	<p>盛岡市はクマを野放しにしているのでしょうか。ニュースを見ると目撃情報ばかりで、緊急銃猟をしたとか駆除したということが一つもないように思います。</p> <p>また、住民は、クマが怖くて家から出られなかったり、子どもたちを外で遊ばせることができない状況が続いていると思います。</p> <p>ほかの自治体でも行っているのに、盛岡市でもクマの駆除を実施してほしいです。</p>	<p>クマが出没した際には、原則として岩手県の方針に基づき、住民と対応従事者の安全を確保しつつ山林の方面への追払いにより対応しており、個体を追い払うことによって住民等に危害が及ぶ可能性がある場合には、罠、銃器及び麻酔を用いた捕獲方法のうち、出没地点周辺の状況等を踏まえ、最も適した方法により捕獲することとしています。</p> <p>また、市街地に出没した個体は、移動経路の学習による市街地への再出没の蓋然性が高いことから、当該個体を捕獲した際には、原則として駆除することとしております。</p> <p>今年度発生した事案については、いずれの発生地点においても銃器の使用が困難であったことから、追払い又は銃器以外の方法による捕獲を実施したところです。</p> <p>現在盛岡市では、市内各所でのクマの目撃情報に対し、現地確認、周辺パトロールと巡回広報、市民への情報発信を行っており、クマを確認した場合は、市民の安全確保を最優先に、警察、鳥獣被害対策実施隊員その他関係機関と緊密に連携して、捕獲の実施に取り組んでいるところです。市といたしましては、市民の生命、身体、財産を守ることに万全を期すため、出没情報への対応を最優先に、職員一丸となり間断なく取り組んでおりますことから、頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。何とぞ、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。</p>	<p>環境部 環境企画課</p>

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
免許返納者への特典及び免許返納者家族パスの創設について	<p>公共輸送機関の普通車に無料で乗れる免許返納者パスの創設を提案します。</p> <p>顔写真付きの返納者パスを提示することで普通車を無料で乗れば、免許返納者の移動を助けることができますし、高齢者が車を手放しても、公共輸送機関がその穴を埋められれば、家計への影響も大きいと思います。また、公共輸送機関にしても、朝夕の混雑する時間帯を除いては閑散としていると思うので、利用が増えることは望ましいと思います。</p> <p>これに加え、免許返納者の配偶者で免許を持っていなかった人にも、返納者パスと同様の家族パスを用いて夫婦で移動できる制度があれば、免許返納者の心理的な負担を減らすこともできると思います。</p>	<p>市では、自主返納のきっかけとしていただく取組として、運転免許証を返納した65歳以上の高齢者を対象に、MORIO-J加盟店での買い物に利用できる500円分のポイントをMORIO-Jカードへ付与する事業を実施しており、今後も引き続き警察・交通安全協会と連携し、免許返納を呼び掛け、交通安全の推進に取り組んでまいります。</p> <p>高齢者の公共交通利用の支援につきましては、70歳以上の市民を対象に、公共交通利用の促進、中心市街地活性化、高齢者の生活支援を目的として、岩手県交通、岩手県北バス、JRバス東北が発行する共通パス「まちなか・おでかけパス」（バス代金1,000円（遠距離2,000円）/6か月、1乗車100円）と、玉山地域を対象としてIGRいわて銀河鉄道（盛岡駅～渋民駅、好摩）を割引運賃で利用できる「玉山地域列車でおでかけきっぷ」を発売する「まちなか・おでかけパス事業」を実施しております。</p> <p>今後もバス事業者やIGRいわて銀河鉄道と協議しながら、事業を継続してまいりたいと考えております。</p>	<p>市民部 くらしの安全課</p> <p>建設部 交通政策課</p>
事業見直しについて	<p>市の事業見直しについて、事業等をいきなり廃止・閉館、縮小とせずに検討してほしいです。</p> <p>また、市としての収入が少ないのなら、経費節約プロジェクトチームを設置して取り組んではどうでしょうか。</p>	<p>この度の123事業の見直しは、収支不足に陥っている厳しい財政状況の中、持続可能なまちづくりを進めるために自治体経営改善事務局を設置して、新たに取り組んでいるものです。見直しに当たっては、従来どおりに続けられない事業が生じるという面はありますが、市民生活への影響が大きくなるよう、廃止や縮小だけでなく実施方法の見直しなども含めて検討しております。</p> <p>また、歳出を抑制する取組だけでなく、歳入の増加を図る取組も進めることで、歳入と歳出の両面からの改善を進めております。この取組の状況は、機を捉えて公表してまいります。</p> <p>なお、御指摘の経費節約につきましては、毎年度の予算編成において、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう精査を行っているところであり、引き続き進めてまいります。</p> <p>今後も、市民の皆様や関係団体等の御意見を丁寧に伺いながら、市政の発展に尽くしてまいります。引き続き御協力をよろしくお願いいたします。</p>	<p>市長公室 自治体経営改善事務局</p>

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
クマ対策について	<p>連日のクマの目撃情報で外出もままならず、登下校に送迎を要する事態になっていますが、子どもたちの命を守るにも限界があると思います。これで被害者が出たら、市としてどういった対応をするのでしょうか。いち早く駆除をお願いしたいです。クマに遭遇したら死を覚悟しろといわれているようなものです。最悪な事態になる前に、りんご園に留まっているクマをまず、駆除いただきたいです。その実績が市民の安心につながるのではないのでしょうか。</p>	<p>クマが出没した際には、原則として岩手県の方針に基づき、住民と対応従事者の安全を確保しつつ山林の方面への追払いにより対応しており、個体を追い払うことによって住民等に危害が及ぶ可能性がある場合には、罠、銃器及び麻酔を用いた捕獲方法のうち、出没地点周辺の状況等を踏まえ、最も適した方法により捕獲することとしています。</p> <p>11月に高松四丁目付近に出没していたクマについては、11月20日に麻酔を用いて捕獲し、その後駆除いたしました。なお、市街地に出没したクマについては、移動経路の学習による市街地への再出没の蓋然性が高いことから、当該個体の捕獲後は原則として駆除する方針としておりますが、報道機関等により当該駆除について報じられた際には、駆除に関する反対意見をはじめ様々な御意見を頂戴しているところです。こういった問い合わせへの対応により市の通常業務だけでなく、市の指示に基づきクマ等の捕獲を行うハンターの業務にも支障を来すおそれがあることから、現時点では駆除に関する積極的な情報発信は行っていないことを付言いたします。</p> <p>現在盛岡市では、市内各所でのクマの目撃情報に対し、現地確認、周辺パトロールと巡回広報、市民への情報発信を行っており、クマを確認した場合は、市民の安全確保を最優先に、警察、鳥獣被害対策実施隊員その他関係機関と緊密に連携して、捕獲の実施に取り組んでいるところです。クマの出没状況やその対応などに関し、市民の皆様をはじめ、市外・県外の皆様からも、多数の応援、御意見やお問合せを電話や電子メールでお寄せいただいております。</p> <p>市といたしましては、市民の生命、身体、財産を守ることに万全を期すため、出没情報への対応を最優先に、職員一丸となり中断なく取り組んでおりますことから、頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。</p> <p>何とぞ、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。</p>	<p>環境部 環境企画課</p>

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
柿の木の寄付について	<p>クマの出没を軽減させるために、山の杉の木を減らし、どんぐりの木を増やすなど、クマの餌となる木を植林してほしいです。しかし、今から植えたところで実はすぐになりません。植林と並行して各家庭の柿の木を山に植えるのはどうでしょうか。最近のクマ被害で柿の木を切る家が多いと聞きました。</p> <p>また、シカがものすごく多いとも聞きます。クマの餌を根こそぎ食べてしまうのも問題かと思うので、山の生態系のバランスが良くなるようにシカも間引きをすればいいのではないのでしょうか。</p>	<p>現在盛岡市では、市内各所でのクマの目撃情報に対し、現地確認、周辺パトロールと巡回広報、市民への情報発信を行っており、クマを確認した場合は、市民の安全確保を最優先に、警察、鳥獣被害対策実施隊員その他関係機関と緊密に連携して、捕獲の実施に取り組んでいるところです。</p> <p>御提案いただいた柿の木の植林等の人為的な餌場調整につきましては、本来食物が不足することで生息数が抑制されていた動物の増加を招き、逆に人里での出没につながることも考えられることから、慎重な判断が必要であると考えております。</p> <p>また、ニホンジカの個体数管理については、指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画に基づき、岩手県が実施しています。当該計画は、毎年度、関係市町村に協議の上策定することとされていることから、本市における適切な個体数管理に資するよう意見を発出し対応してまいります。</p> <p>市といたしましては、市民の生命、身体、財産を守ることに万全を期すため、出没情報への対応を最優先に、職員一丸となり中断なく取り組んでおりますことから、頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。</p> <p>何とぞ、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。</p>	環境部 環境企画課
クマを殺さないでくださいについて	<p>今年、連日のようにクマが人里に下りてきて、その度にクマの捕殺が繰り返されているようなので、非常に心を痛めています。</p> <p>人を襲っていない野生動物まで皆殺しにするような暴力的かつ短絡的な考えとやり方をやめてほしいと思います。</p> <p>人工林の拡大やソーラーパネルの設置などにより、クマのすみかを破壊したのは、人間だと思うので、クマが出没する原因を究明し、クマを殺すのではなく、どうしたら森から下りてこないようにできるか対策を考えて実行してほしいです。</p>	<p>現在盛岡市では、市内各所でのクマの目撃情報に対し、現地確認、周辺パトロールと巡回広報、市民への情報発信を行っており、クマを確認した場合は、市民の安全確保を最優先に、警察、鳥獣被害対策実施隊員その他関係機関と緊密に連携して対応しているところです。</p> <p>市街地に出没した個体は、移動経路の学習による市街地への再出没の蓋然性が高いことから、当該個体を捕獲した際には、原則として駆除することとしておりますが、これは人身被害を未然に防止するための措置であることから、何とぞ御理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>市といたしましては、クマ等による被害を防止するため、電気柵設置などの物理的対策、誘因物の除去に係る啓発、草刈りなどによる緩衝帯の整備のほか、御提案いただいたクマの生息環境の改善など、人とクマの共生に向けた取組について検討を進めるとともに、有害鳥獣対策の原則である「捕まえる」・「守る」・「寄せ付けない」の3つの活動を、部局横断的に進めてまいります。</p> <p>この度頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。</p> <p>何とぞ、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。</p>	環境部 環境企画課

## 市長への手紙

－市民の意見箱－

件名	ご意見・ご提案	回答	担当課
緊急銃猟について	<p>市民がクマの出没に困っているのに盛岡市では緊急猟銃をなぜ実施しないのでしょうか。</p> <p>一度でも市街に来るようになれば、アーバンベアとなり、そのクマの子もアーバンベアになると思うので、殺処分すべきです。</p>	<p>緊急銃猟については、従前から整備しておりました「盛岡市ツキノワグマ等市街地等出没時対応マニュアル」において、その運用方法等を定めるとともに、盛岡猟友会と緊急銃猟に係る業務委託契約を締結し、体制整備を行っております。</p> <p>クマが出没した際には、原則として岩手県の方針に基づき、住民と対応従事者の安全を確保しつつ山林の方面への追払いにより対応しており、個体を追い払うことによって住民等に危害が及ぶ可能性がある場合には、罠、銃器及び麻酔を用いた捕獲方法のうち、出没地点周辺の状況等を踏まえ、最も適した方法により捕獲することとしています。また、市街地に出没した個体は、移動経路の学習による市街地への再出没の蓋然性が高いことから、当該個体を捕獲した際には、原則として駆除することとしております。今年度発生した事案については、いずれの発生地点においても銃器の使用が困難であったことから、追払い又は銃器以外の方法による捕獲を実施したところです。</p> <p>現在盛岡市では、市内各所でのクマの目撃情報に対し、現地確認、周辺パトロールと巡回広報、市民への情報発信を行っており、クマを確認した場合は、市民の安全確保を最優先に、警察、鳥獣被害対策実施隊員その他関係機関と緊密に連携して、捕獲の実施に取り組んでいるところです。市といたしましては、市民の生命、身体、財産を守ることに万全を期すため、出没情報への対応を最優先に、職員一丸となり中断なく取り組んでおりますことから、頂戴いたしました御要望等は貴重な御意見として承ります。何とぞ、御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げます。</p>	環境部 環境企画課